

## 研究にあたり

長久手市では、平成27年度に教育大綱を定め、「人間力を育み  
いつまでも健やかで夢と生きがいを持ち 成長できる人づくり ～自然共生・地球共存・多様性尊重～」の理念に基づき、教育内容の充実を図っています。

それに伴い、本校では、国連教育科学文化機関（ユネスコ）の理念を実践する「ユネスコスクール」加盟校として、6年間という小学校生活の中で系統的に学ばせることを目指し、「ESD」＝「持続可能な開発のための教育」に取り組んできました。

そのような折り、平成30年・令和元年の2年間にわたり、愛知県青少年赤十字指導者協議会から研究推進校の委嘱を受けました。研究主題として、平成29年度から校内現職教育で取り組んできた「自ら進んで学び続ける児童の育成」を掲げ、人との関わりから学ぶ活動を通して、豊かな心・思いやりの心、そして、地域を愛する心を育むことを願い研究に取り組んでまいりました。

特に、昨年度より「青少年赤十字部」という校務分掌を立ち上げ、生活科・総合的な学習の時間に限らず、全ての教科や領域・学校行事や委員会活動等も含めて研究を進めました。2年間の研究で、まだ十分ではありませんが、子どもたちは、青少年赤十字が長年培ってきた「気づき・考え・実行する」に本校が新たに付け加えた「振り返る」という態度目標を一步ずつ達成しつつあると実感しております。

最後になりましたが、研究実践を進めるにあたり、愛知県青少年赤十字指導者協議会並びに長久手市教育委員会の皆さま方をはじめ、関係各位の方々にご指導・ご支援を賜りました。また、保護者・地域の皆さま方には、多大なご協力をいただきました。心より感謝を申し上げます。今後も全職員が一丸となって研究を継続していきたいと思っています。